

名古屋大学大学院工学研究科で修士の学位を授与された志願者

名古屋大学大学院工学研究科で修士の学位を本年度授与される予定の志願者

2025年10月入学名古屋大学大学院工学研究科博士後期課程

2026年度名古屋大学大学院工学研究科博士後期課程

機械システム工学専攻、マイクロ・ナノ機械理工学専攻、航空宇宙工学専攻

受験に際しての注意事項

1. 筆記試験を免除する。

※2026年度入学試験（2026年4月入学）について、航空宇宙工学専攻を志願する者にあっては、TOEFL (Test of English as a Foreign Language) /TOEIC (Test of English for International Communication) スコアの提出も免除する。

2. 口頭試問について

- (1) 日時：個別に連絡するので注意すること。
- (2) 場所：個別に連絡するので注意すること。
- (3) 博士前期課程あるいはこれまでの研究、ならびに博士後期課程入学後の研究計画に関する発表を行うこと。
(プロジェクタ使用可、発表時間は専攻からの指示をうけること、時間厳守)
発表で使用するPC等は出願者の責任で用意してください。
- (4) 発表に関連する試問と専門分野の基礎学力に関する試問を行う。

3. 指導教員について

志願者は予定指導教員にあらかじめ連絡しておくこと。

また、入試の詳細については予定指導教員に確認すること。

名古屋大学大学院工学研究科以外で修士の学位を授与された志願者

名古屋大学大学院工学研究科以外で修士の学位を本年度授与される予定の志願者

**2025年10月入学名古屋大学大学院工学研究科博士後期課程
機械システム工学専攻、マイクロ・ナノ機械理工学専攻、航空宇宙工学専攻**

受験に際しての注意事項

1. 筆記試験について

- (1) 外国語（英語）および基礎部門の試験は免除する。
- (2) 専門部門
小論文（志願者の研究分野に関連する出題で、英語の能力も検定する）

2. 口頭試問について

- (1) 日時：個別に連絡するので注意すること。
- (2) 場所：個別に連絡するので注意すること。
- (3) 博士前期課程あるいはこれまでの研究、ならびに博士後期課程入学後の研究計画に関する発表を行うこと。
(プロジェクタ使用可、発表時間は専攻からの指示をうけること、時間厳守)
発表で使用する PC 等は出願者の責任で用意してください。
- (4) 発表に関連する試問と専門分野の基礎学力に関する試問を行う。

3. 指導教員について

志願者は予定指導教員にあらかじめ連絡しておくこと。
また、入試の詳細については予定指導教員に確認すること。

4. 名古屋大学大学院の研究科出身（予定）者、あるいは在職者の場合は、試験方法が上記と異なる場合があるので、予定指導教員に問い合わせること。

5. その他の注意事項

- (1) 試験中の携帯電話や電子辞書、IC レコーダー、電卓、スマートウォッチを含むウェアラブル端末の電子機器類の使用は禁止です。時計代わりとしても使用できません。試験会場において、時計の貸し出しは行いませんので、留意してください。
- (2) 筆記試験では、試験開始 30 分前までに試験会場に入場してください。
- (3) 筆記試験では、早退は一切認められません。

名古屋大学大学院工学研究科以外で修士の学位を授与された志願者

名古屋大学大学院工学研究科以外で修士の学位を本年度授与される予定の志願者

**2026年度名古屋大学大学院工学研究科博士後期課程
機械システム工学専攻、マイクロ・ナノ機械理工学専攻、航空宇宙工学専攻**

受験に際しての注意事項

1. 筆記試験について

i) 機械システム工学専攻、マイクロ・ナノ機械理工学専攻

(1) 外国語（英語）および基礎部門の試験は免除する。

(2) 専門部門

小論文（志願者の研究分野に関連する出題で、英語の能力も検定する）

ii) 航空宇宙工学専攻

(1) 基礎部門の試験は免除する。

(2) 外国語（英語）

筆記試験と提出された TOEFL (Test of English as a Foreign Language) / TOEIC (Test of English for International Communication) のスコアの両方にに基づいて成績を評価する。なお、2023年6月1日以降に実施された TOEFL / TOEIC のスコアのみ有効とする。

筆記試験については学生募集要項の「9 選抜実施方法及び試験日程」を、TOEFL / TOEIC のスコアシート提出については学生募集要項の「5 出願書類等」をそれぞれ熟読の上、対応すること。なお、英語外部試験 (TOEFL / TOEIC) のスコアシートについて不明な点がある場合には、工学部教務課入学試験係宛にまず問い合わせること。

(3) 専門部門

小論文（志願者の研究分野に関連する出題）

2. 口頭試問について（機械システム工学専攻、マイクロ・ナノ機械理工学専攻、航空宇宙工学専攻共通）

(1) 日時：個別に連絡するので注意すること。

(2) 場所：個別に連絡するので注意すること。

(3) 博士前期課程あるいはこれまでの研究、ならびに博士後期課程入学後の研究計画に関する発表を行うこと。

（プロジェクタ使用可、発表時間は専攻からの指示をうけること、時間厳守）

発表で使用する PC 等は出願者の責任で用意してください。

(4) 発表に関連する試問と専門分野の基礎学力に関する試問を行う。

3. 指導教員について

志願者は予定指導教員にあらかじめ連絡しておくこと.
また，入試の詳細については予定指導教員に確認すること。

4. 名古屋大学大学院の研究科出身（予定）者，あるいは在職者の場合は，試験方法が上記と異なる場合があるので，予定指導教員に問い合わせること。

5. その他の注意事項

- (1) 試験中の携帯電話や電子辞書，IC レコーダー，電卓，スマートウォッチを含むウェアラブル端末等の電子機器類の使用は禁止です。時計代わりとしても使用できません。試験会場において，時計の貸し出しは行いませんので，留意してください。
- (2) 筆記試験では，試験開始 30 分前までに試験会場に入場してください。
- (3) 筆記試験では，早退は一切認められません。